



建築物名称 旧チャップマン邸
 設 計 株式会社金嶋一級建築設計事務所(耐震補強・改修工事)
 所 在 地 和歌山県新宮市新宮 7677-2
 構造規模 木造 2階建て
 延べ面積 274.87㎡
 建築面積 154.36㎡

概略(解説)

新宮市名誉市民で、文化学院の創始者である西村伊作。彼が、アメリカの宣教師チャップマンの居宅として設計。大正15年頃に建築された建物である。彼の設計による建物で残存している物は数少なく、希少価値の高い建築物である。

昭和時代には、増改築がなされ同じく新宮市名誉市民で芥川賞作家の中上健次も執筆活動を行ったとされる旅館「有萬(アルマン)」として使用されていた。

平成30年度に、耐震補強・改修工事。令和1年4月、大正モダンな観光交流施設としてオープン。文化イベントや、会議等での貸館も行っている。また令和2年度には、主屋・石段・石垣共に国登録有形文化財となる。近隣には、国重要文化財である彼の自邸旧西村家住宅も残存する。

接客本位住宅の時代に、家庭生活を重視した居間式住宅を設計。日本人の生活の近代化に取り組み、現代の生活様式の普及に大きく貢献した西村伊作。アーチ型のポーチに、1階の出窓等、彼の作風の一端が伝わってくる建築物である。ぜひ一度お越し頂き、新宮市の歴史と文化と共に大正モダン建築を体感して頂きたい。

※表紙写真を募集しています。一昨年から掲載料を無料としていますので、どしどしご応募ください。会員の皆様の作品を順次紹介していきたいと思ひます。随時事務局で受付中!!

I N D E X

- ◆ 新年のご挨拶
- ◆ 協会のうごき
- ◆ 協会からのお知らせ
- ◆ 賛助会員さんの動き
- ドローンアーキテクチャー株式会社さん
- 株式会社セキノ興産さん

- ◆ 広告
- ◆ オフタイム
- ◆ インフォメーション
- ◆ 編集後記

わかやま
 建事協

新年のご挨拶



一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会
会長 尾 添 信 行

新年明けましておめでとうございます。

会員、賛助会員の皆様方におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。ただ12月から1月に月が変わっただけですが、年の始まりは、あらたまった気持ちになります。昨年は新型コロナウイルスにより、仕事や働き方に大きな影響がありました。まだ今年も油断はできませんが、着実に仕事のやり方も働き方改革の掛け声のもと変化しようとしています。

当協会におきまして、なかなか本来の活動は思うようには実施できておりません。しかしながら、会員の皆様にもご協力をいただきながらWeb会議を導入した委員会を開催したり、研修会などはソーシャルディスタンスをとるために大きな会場を借り、回数を増やしたりしながらコロナ禍に対応した方法を模索してまいりました。今年も今しばらくはこのような状態の中、協会活動のやり方を模索していかなければならないと考えております。

一方で、近年気候変動の影響により気象災害は激甚化・頻発化し、また、南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下地震などの大規模地震の発生も切迫しております。当協会といたしましても、国土強靱化関連で緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化などの予算化を二階自民党幹事長はじめ県選出各国会議員へ昨年9月に要望活動を行ってまいりました。国でも国土強靱化の実効性を重視し、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に追加して、令和3年度から5年間「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を定めさらに国土強靱化を推し進める各施策を打ち出したところです。

コロナ禍で、活動に制限がある中ではありますが、今後の国土強靱化加速化対策予算を注視しながら県内緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化促進、県との防災協定に関して協会内体制の充実など、会員の皆様方の協力を得ながら今年の活動を実効性のあるものに頑張っていきたいと思っております。

皆様のご多幸をご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

新春のご挨拶



和歌山県県土整備部都市住宅局

建築住宅課長 豊田 晶 章

新年、明けましておめでとうございます。

一般社団法人和歌山県建築士事務所協会の皆さんには清々しい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

また、日頃から本県の建築住宅行政に関し、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに御礼を申し上げると共に、建築物の設計や工事監理等の業務の適正化に大いに貢献をされておりますことに心から敬意を表します。

さて、今年は日本初の民間ロケット発射場の完成や紀の国わかやま文化祭 2021、紀の国わかやま総文 2021 開催に加え、明治 4 年の廃藩置県による現在の「和歌山県」誕生から 150 周年を迎える記念の年となります。

一方、コロナ渦の長期化が見込まれているなか、県では早期発見、早期隔離、徹底した行動履歴の調査によるコロナの感染拡大予防と、苦境に立たされた地域経済の再生との両立に取り組んでおります。建築士事務所の皆さまにおかれましては、先ずはご自身の健康にご留意いただき、建築設計の分野から和歌山県に元気を与えていただけますようお願い申し上げます。

また、都会から地方への移住やワーケーションなどコロナ後の新たな生活様式への対応には、空き家の活用も求められることから、建築士事務所の皆さまの高度な知見と経験を活かし、地域の実情に応じた活用方法のご提案を期待しているところです。

県といたしましては、法改正や押印廃止を含めたデジタル化の動向等に適切に対応し、建築物の耐震化や空き家対策の促進など、既存ストック対策を積極的に進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆さまのご協力をお願い致します。

結びに、貴協会と会員の皆様方のご多幸・ご活躍を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新春のご挨拶



和歌山市都市建設局都市計画部

建築指導課長 堀 田 剛 弘

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より本市行政、とりわけ建築行政の推進に対し、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年から新型コロナウイルスの流行は予断を許さない状況が続いておりまして、皆さまにおかれましても、感染予防対策を実施のうえ、日常の業務に鋭意取り組まれていることと存じます。

このコロナ禍の状況の中で浮き彫りになってきた社会の様々な課題を克服し、それを社会構造の変革につなげていくことは大変重要と感じるところです。建築行政サービスもデジタルテクノロジーの活用などに一層取り組んでいくことが求められると考えます。

また、去年は建築基準法の施行令が一部改正され、「無窓居室のうち耐火構造とするものの範囲の合理化」、「2以上の直通階段を設けなければならない小規模建築物の範囲の合理化」及び「小規模建築物の敷地内通路の合理化」等、安全性の確保を前提としつつ、既存の規定の合理化が行われた政令が昨年4月から施行されているところです。

さて、今年は「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部を改正する法律」が令和3年4月1日から施行され、床面積の合計が300㎡（改正前は2,000㎡）以上の非住宅建築物の新築等において省エネ基準への適合が要件となり、基準適合義務の対象範囲が拡大されております。従いまして建築主は、指定省エネ判定機関等の省エネ適合性判定を受け、適合判定通知書を建築確認時に提出することが必要となります。

さらに、小規模の住宅・建築物の設計を行う際に、建築士が建築主に対して、省エネ基準への適合の可否等を評価・説明することを義務付ける制度も新設されております。

このように本年は、建築物省エネ法等の確認対象法令の法改正もございまして、皆様方の日常業務に直結する改正内容となっておりますので、昨年引き続きご承知方よろしくお願い申し上げます。

おわりに、本年も相変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げるとともに一般社団法人和歌山県建築士事務所協会の益々のご発展と会員の皆様方のご多幸ご活躍を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

会務報告 (1)

開催日	行事名	概要	備考
11月2日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 橋本市、かつらぎ町、高野町、九度山町	<協会対応者> 尾添 会長 米良 次長
11月5日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 御坊市、美浜町、日高川町、印南町、みなべ町	<協会対応者> 佐藤 副会長 前田 局長
11月6日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 由良町、日高町	<協会対応者> 佐藤 副会長 前田 局長
11月9日	令和2年度第2回業務部会	・今年度の要望事項について ・県との事前話し合いについて	
11月13日	既存住宅状況調査 技術者講習（新規）	<開催場所> 建築士会館3階大会議室 <概要> ・既存住宅状況調査の概要等 ・既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法 ・現地調査解説 ・修了考査	DVD 講習 参加者・・・7名
11月18日	一級／二級／木造建築士 定期講習会	<開催場所> 県民文化会館3階中集会室 <概要> ・建築物の建築に関する法令に関する科目1 ・建築物の建築に関する法令に関する科目2 ・建築物の建築に関する法令に関する科目3 ・設計及び工事監理に関する科目 ・修了考査	<講師> 県建築住宅課 山形班長、植山主査 協会 佐藤副会長 藤田副会長
11月25日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 海南市、紀美野町	<協会対応者> 尾添 会長 米良 次長
11月25日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 有田市、湯浅町	<協会対応者> 川 副会長 前田 局長
11月26日	木材利用推進キャラバン	<目的> 木材利用推進のための各市町村首長訪問 <訪問先> 和歌山市	<協会対応者> 日下 副会長 前田 局長
11月26日	既存住宅状況調査 技術者講習（更新）	<開催場所> 建築士会館3階大会議室 <概要> ・既存住宅状況調査の概要等 ・既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法 ・現地調査解説 ・修了考査	DVD 講習 参加者・・・28名

会務報告 (2)

開催日	行事名	概要	備考
11月26日	適合証明技術者業務講習	<開催場所> 建築士会館3階大会議室 <概要> ・あいさつ（適合証明業務の重要性について） ・業務の重要性、留意事項の確認、融資対象となる住宅と物件検査の流れ、一戸建て等の物件検査、マンションの物件検査、フラット35S中古タイプの物件検査、劣化状況に関する物件検査、物件検査が省略できる事例、リフォーム融資の物件検査、適合証明業務システム入力方法 など ・理解度確認チェック	DVD 講習 参加者・・・24名
11月27日	令和2年度第7回運営委員会	① 令和2年度第183回理事会の進行について ② 忘年会などの役割分担等について	
11月27日	令和2年度第183回理事会	<報告事項> (1) 会員の動静について (2) 各委員会からの報告 (3) 上半期協会収支報告 (4) 今年度栄典報告（事務所協会推薦分） <検討事項> 今後のコロナ禍における協会活動について	
11月30日	開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会	【第1章】 建築士事務所の業務と展望 1. 建築士事務所の責務と倫理 講師：（一社）和歌山県建築士事務所協会 副会長 佐藤 和夫 【第2章】 これからの建築士事務所経営 1. 設計・監理業務の基本的な流れ 講師：（一社）和歌山県建築士事務所協会 副会長 寺前 則彦 【第3章】 建築技術の新しい動向 1. 変化する社会的ニーズ・期待 2. 安全安心への取り組み 3. 環境配慮への対応 4. 建築ストック活用 5. 景観まちづくり 講師：（一社）和歌山県建築士事務所協会 副会長 藤田 貴司 【第4章】 トラブル対応とリスク管理 1. 建築士事務所のトラブルとリスク 2. 新築建物の設計トラブル 3. 改修工事の設計トラブル 4. 工事監理に関するトラブル 5. 建築士の専門家責任に関するトラブル 6. 懲戒処分・監督処分の事例に学ぶ 7. 建築士事務所賠償責任保険 講師：有限会社 日事連サービス 専務取締役 辻 哲朗 【地域編】 和歌山県からの情報提供 講師：和歌山県県土整備部都市住宅局建築住宅課 担当者	参加者数・・・29名
12月1日	令和2年度度第3回業務部会	① 第2回業務部会の検討事項について ② 追加項目について ③ まとめ	

会務報告 (3)

開催日	行事名	概要	備考
12月3日	第134回建築士事務所協会 全国会長会議等	<場 所> 銀座東武ホテル 3階 龍田 (政経フォーラム、表彰式、全国会長会議) 2階 桜 (懇親会) 東京都中央区銀座6-14-10 <スケジュール> 12:30~13:30 建築士事務所政経フォーラム 講師:衆議院議員 西村 康稔 先生 13:40~14:30 表彰式 日事連建築賞、年次功労者 14:40~16:20 全国会長会議 16:30~18:00 単位会会長懇親会	和歌山会はWebでの参加 尾添会長 出席
12月14日	近畿ブロック協議会会議 会長会議 (WEB)	・財政安定化についての取り組みについて ・単位会でのコロナ禍での活動・取り組みについて ・近畿ブロック協議会:委員会の立ち上げについて ・令和3年度総会の日程について ・近畿ブロック協議会今後の予定について ・各単位会からの連絡事項	<出席者> 尾添会長、佐藤副会長 寺前副会長、事務局
12月15日	改正建築物省エネ法講習 (小・中規模建築物設計者用)	<開催場所> 和歌山県民文化会館 5階 大会議室 <講義内容> ◇「建築物のエネルギー消費性能向上に関する法律」の概要 ◇建築物省エネ法に係る規制措置 ◇建築確認・省エネ適合性判定等に係る手続き① ◇建築確認・省エネ適合性判定等に係る手続き② ◇エネルギー消費性能等に計算方法 ◇非住宅用途に係る簡易計算法の解説 (DVD講習) ◇「LIXIL 省エネ住宅シミュレーション」	<受講者数> 34名
12月18日	令和2年度 第3回広報・編集委員会	・「あさも」の企画について(担当委員制への移行)について ・日事連機関誌のWeb版配信について	
12月22日	令和2年度 第3回受託業務特別委員会	(1) 市町村等木造化・木質化支援業務進捗状況報告 (2) 駐輪場に関する紀州材活用建築モデル作成業務進捗状況報告 (3) 新規「県内公共施設木造化推進のための検討業務」について	
12月22日	令和2年秋黄綬褒章伝達式	<会場> 和歌山県庁 4階 正庁 <受章者> (株)フジ設計 代表取締役 藤田 貴司 氏	

黄綬褒章伝達式の様子



協会ホームページリニューアル（お知らせ）

協会ホームページをリニューアルします。会員ページの充実、公共団体向けページの新設など、見やすく、わかりやすいホームページにしていきます。

リニューアルに伴い、会員ページにはID・パスワードの入力が必要になります。またバナー広告も設けましたので、広告掲載を募集します。

ご覧いただき、ご意見・ご要望等ございましたら事務局までご連絡ください。今後も手を加え、より良いものにしていきたいと思っていますので、ご協力方よろしくお願いします。

1 リニューアル予定日：令和3年1月20日

2 会員ページ ID・パスワード

①または②の方法で設定ください。

① 共通 ID・パスワード

ID : wakayama-jikyo

パスワード：2021janu

※ パスワードは2カ月に1回、変更します。

一斉メール及び広報誌「あさも」に掲載します。

② 個別 ID・パスワード

個別のID・パスワードを設定できます。設定は事務局でおこないますので、ご自分で決めたID・パスワードをメールでご連絡ください。

3 バナー広告募集

広告掲載料：年間24,000円

掲載方法等の詳細は、事務局までお問い合わせください。

各種審査、検査業務、保険のお申込は 和歌山県建築住宅防災センターにお任せください。

建築確認検査

住宅性能評価確認

住宅瑕疵担保責任保険

まもりすまい保険

まもりすまいリフォーム保険

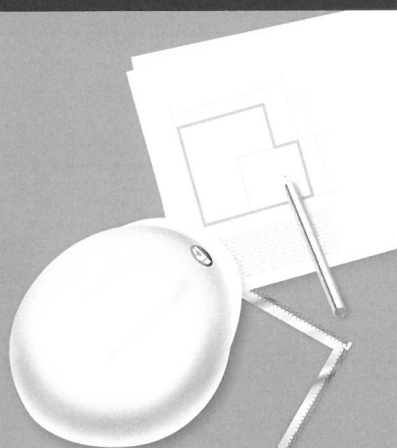
まもりすまい既存住宅保険

フラット35

長期優良住宅

BELS 評価

住宅性能証明



一般財団法人和歌山県建築住宅防災センター

安心を、ささえる。未来へ、つなぐ。
住宅保証機構株式会社

賛助会員さんの動き

会社名	ドローンアーキテクチャー株式会社	
代表者	代表取締役 辻 奈津子	
所在地	大阪市中央区東平2-3-15 大実ビル	
TEL/FAX	06-6777-1960/06-6777-1961	
担当者	長谷川 薫	
Email	hasegawa@drone-archi.com	
Web	http://www.drone-archi.com	
業 種	ドローン空撮、点検、計測	
会社概要	ドローン空撮により建物の調査・診断 主に建築物の上空からドローンによる空撮を行い建物の情報を取得します。その情報を生かした図面の復元、建物診断、耐震診断などを行います。	

会社のいちおし!!!

今までに容易に得られなかった建物の屋根・屋上・外壁の劣化、建物不具合の情報をドローンを用いた写真撮影を行います。

ドローンは赤外線カメラを搭載し、温度分布を計測してより多くの情報を得ることができます。

また、建物の内部の空撮も行っており、ホテル・病院・店舗など意匠の優れたデザインをハイビジョンや4Kの動画で記録しています。

特殊な使用方法として空撮写真(静止画像)から高品質な3Dモデルを構築して立体的にパソコン上で観察できるデータを作成します。



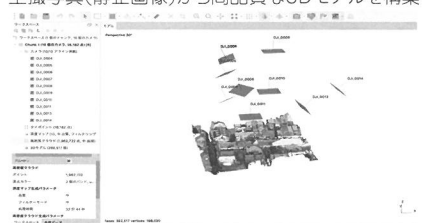
MATRICE200



可視光写真+赤外線写真



空撮写真(静止画像)から高品質な3Dモデルを構築



会社名	株式会社 セキノ興産
代表者	代表取締役社長 山口 輝雄
所在地	富山県富山市水橋開発277-12
TEL/FAX	0749-38-8250/0749-38-8251(彦根店)
担当者	青山 貞範
Email	sd-aoyama@sekino.co.jp
Web	http://www.sekino.co.jp
会社概要	当社は創業82年。グループ5社、全国に60店舗を構え、金属屋根・外装建材メーカーのリーディングカンパニーとして業界を牽引しています。独創的な新商品や新工法を次々輩出し、防水性やデザイン性、施工性の面で付加価値の高い製品を提供しています。
事業内容	金属製屋根・壁材の加工販売/住宅機器・各種建材の販売/屋根及び外装工事の設計・施工管理/板金業支援ソフトウェアの販売/太陽光発電システム・オール電化機器の販売

会社のいちおし!!!

当社は金属製屋根材・壁材・太陽光発電システムの、類を見ない多くの自社ブランド製品を有しています。これは地方それぞれの建築板金業者様のニーズに合ったものをという“想い”から生まれたものです。品質やデザイン性を高めて、更には現場の省力化等にも貢献する商品を提案しております。

中でも、デザイン製でも評価が高まっている「柎目FLeX」は日本の伝統的建築で目にする木屋根の意匠を表現した金属横葺屋根材。独自の製造技術によって、これまでの横葺き屋根材には無かった意匠性を実現しております。

また最近ではリフォーム市場でも、既存の屋根を撤去せずに上からカバーする工法で、既設処分費用の低減・工期短縮・機能性向上の様々な相乗効果が期待できます。

明日への“想い”を未来に受け渡ししながら、金属製屋根・壁材・太陽光発電システムで皆様の安心と快適を創造してまいります。

鋼板製 定尺横葺屋根

柎目FLeX®

日本古来の板葺を連想させる意匠性。

意匠性

最新鋭の製造技術により
気品と安定感を演出

耐久性

薄くて強い金属屋根は、
優れた加工性が特長

排水機能

考え抜かれたジョイント形状。
浸した雨水を溜めのリブでシャットアウト

塗膜 **15年**
穴あき **25年**
保証

株式会社 セキノ興産 彦根店

建設コンサルタント
補償コンサルタント



株式
会社

岡 本 設 計

代表取締役 坂 本 暁 史

〒640-8256 和歌山市土佐町2丁目61番地の9

電話 (073) 426-3151 番(代) FAX (073) 426-3155

御坊事務所 御坊市 藺 3 3 7 - 3 番 地 TEL (0738) 22-8768

田辺事務所 田辺市上の山1丁目16番3号 TEL (0739) 24-1823



Asakawa

人と環境のハーモニー

株式会社 浅 川 組

取締役社長 池 内 茂 雄

ISO 9001
MSA-QS-3072

ISO 14001
MSA-ES-246

本 社

和歌山市小松原通三丁目69番地 TEL 073-423-7161 FAX 073-436-3675

<http://www.asakawagumi.co.jp/>

東 京 支 店

東京都品川区南大井六丁目12番13号(浅川ビル内)

大 阪 支 店

大阪市中央区東心斎橋一丁目2-17(第一住建 東心斎橋ビル4F)

営 業 所

紀北 田辺 串本 九州 広島 茨城 千葉



株式
会社

コムラ

KOMURA GROUP

和歌山市西浜 1047 番地の 6 TEL.073-444-6316

硝子建材部(板硝子、鋼製建具、化成品、広告資材、卸売)

ビル建材部(ビル用サッシ、硝子、金物、設計施工) TEL.073-444-5115

不動産部(賃貸マンション経営) TEL.073-446-3101



SHINKO

株式会社 シンコウ設備

代表取締役 池 徹 哉

〒640-8392 和歌山市中之島1777-2

TEL 073-432-7535 FAX 073-432-6530

E-mail: k-sinkou@eos.ocn.ne.jp



IWASHI

株式会社 岩橋設計

代表取締役 岩 橋 重 文

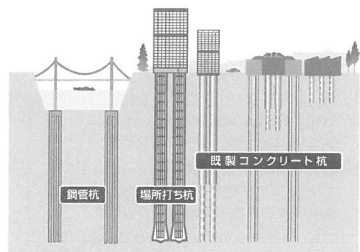
〒640-8392 和歌山市中之島1672番地

電 話 (073) 431-7859

F A X (073) 431-7898

URL: <http://www.iks140.jp> E-mail: iwahashi@iks140.jp

総合的な基礎建設会社である『ジャパンパイル株式会社』は、
皆様に信頼される建物基礎を提供させて頂きます
業界最大の品揃えをもち、複雑な地盤と建物条件に応じた最適な基礎を提案いたします。



ジャパンパイル株式会社

<http://www.japanpile.co.jp/>

- 関 西 支 店: 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-6-10 豊田日生北浜ビル2F
TEL.06-6226-1191 FAX.06-6227-4191
- 京都営業所: 〒606-8385 京都市左京区川端通二条下ル孫橋町23 SAMURAIビル4F
TEL.075-751-0829 FAX.075-751-0668
- 東 京 本 社: 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町36-2 Daiwaリバーゲート
TEL.03-5843-4192 FAX.03-5651-0192

「麻生」の地盤改良は、深層・中層混合処理工法で様々な条件に対応
できる多様な工法を取り揃えております。
設計から施工まで、最適なお提案をしてみたいです。



麻生フオームクリート株式会社 大阪支店

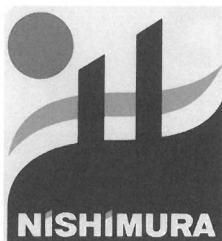
お問い合わせはホームページまで <http://www.asofoam.co.jp>

〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西4丁目15番14号

電話 072-635-1077 FAX 072-635-1243

《営業品目》 各種既製コンクリート杭（プレボーリング・中掘り・打撃等）、鋼管杭（プレボーリング・中掘り・打撃・回転圧入等）、
地盤改良（浅層・中層・深層）、場所打ち杭（アースドリル・オールケーシング）、既存杭撤去（破碎・杭抜き）、
障害撤去・岩盤掘削（ロック・オールケーシング）、山留（H鋼・鋼矢板・SMW・支保工）、仮設（構台・栈橋等）

総合建設業・土木建築基礎設計計画施工



西村工業株式会社

<http://www.nishimurakougyou.co.jp>

- 本 社 〒640-8287 和歌山県和歌山市築港5-7-4
TEL 073-431-8191 FAX 073-431-8192
- 大 阪 営 業 所 〒530-0041 大阪府大阪市天神橋1-2-3
TEL 06-6355-1153 FAX 06-6355-1152
- 紀ノ川営業所 〒640-0421 和歌山県紀の川市貴志川町北92-1
TEL 0736-64-7809 FAX 0736-64-7809
- 機 材 セ ン タ ー 〒640-8452 和歌山県和歌山市梅原馬居谷637-19
TEL 073-453-7624 FAX 073-452-9394

クレーン作業・土木工事業・住宅地盤改良



有限会社 福嶋商会

代表取締役 福嶋 晋

本 社 〒640-8452 和歌山市梅原261-3
TEL:073-452-4303 FAX:073-452-8054

機材置場 〒640-0103 和歌山市加太883-1
TEL:073-459-5505 FAX:073-459-5506



TERAMAE



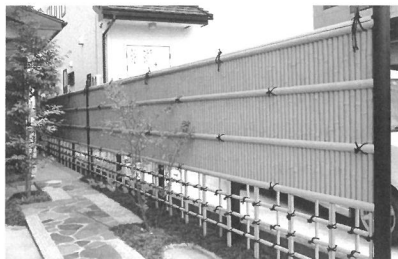
<http://www.teramae.jp>

(株)寺前則彦設計室

代表取締役 久岡 政弘

〒649-1528 和歌山県日高郡印南町西ノ地1162-1 TEL 0738-43-0477(代)

庭とエクステリアのプロ製品。伝統的なアイテムから、トレンド製品まで 豊富にラインアップ!!



風格のある自然石(三和石)の石碑 宇賀部神社



総合造庭園資材・石材砂利
株式会社 山一屋

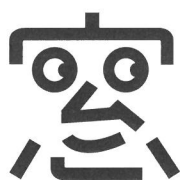
〒640-0454 和歌山県海南市別院 522
Tel.073(488)0331 Fax.073(486)0515
<http://www.yamaichiya.co.jp/>
e-mail info@yamaichiya.co.jp

●カタログのご請求
山一屋がご提案する商品を満載した
各種カタログをご用意しております。
<http://www.yamaichiya.co.jp/>

土木・建築資材一式 他

株式会社 酒 直

〒640-8150 和歌山市十三番丁30番地
電話番号 073-431-1237 (建材部和歌山支店)
FAX番号 073-431-8028



を考える会社



YKK AP株式会社

和歌山支店 営業部 和歌山市吉田386 和歌山プラザビル2階 TEL.073-435-4103

土木建築工事/測量・調査・設計コンサルタント/一級建築士事務所



三友五業株式会社

代表取締役会長 矢部 幸雄
代表取締役社長 矢部 昌俊

本店 〒640-8404 和歌山市湊二丁目12番27号 ☎(073)455-3116(代)
支店・営業所 大阪支店・紀南営業所



株式
会社

川 建築事務所

KAWA ARCHITECTURAL DESIGN OFFICE

代表取締役 川 宗一

本社：和歌山県有田郡広川町広493-8 tel(0737)64-1800
和歌山事務所：和歌山市鳴神1046-5 tel(073)474-3660

住宅・店舗・事務所等の企画・設計・施工

株式会社 アフターケア一級建築士事務所

代表取締役 尾添 信行

〒640-8004 和歌山市東旅籠町3番地
TEL.073-407-1854 FAX.073-407-1854
E-mail:aftercare_ozoen@yahoo.co.jp



NISHIMINE Constructor Inc.

株式会社 西峰工務店

本店 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1296-1 TEL.0739-42-3002 FAX.0739-43-1764
田辺店 〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町21-15
和歌山店 〒640-8441 和歌山県和歌山市栄谷976-326



ISO14001(環境)認証取得
ISO9001(品質)認証取得



有限会社
日下建築設計事務所

16 USHIMACHI WAKAYAMA-CITY

代表取締役

日下 仁志

HITOSHI KUSAKA

OFFICE.

〒640-8295 和歌山市南牛町16
PHONE. 073-428-1230
FAX. 073-428-1243
H.D.P. 090-1908-4311
E-mail:kusaka-h@nifty.com

株式会社 フジ設計

代表取締役 藤田 貴司

一級建築士
構造設計一級建築士

〒640-8354 和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地
TEL.073-499-6727 FAX.073-474-7964
E-mail:fuxta1@skyblue.ocn.ne.jp

土地造成工事、土木工事、再生碎石・再生砂の製造販売、廃棄物処理業、自動車運送業



株式会社 和歌山建材リサイクルセンター

代表取締役 東 宗弘

〒641-0036 和歌山市西浜1660番地の331 TEL 073-446-3196 FAX 073-446-3250
<https://wkrc.co.jp/> E-mail daihyo@wkrc.co.jp

オフタイム

大好きな歌・・・ 第三弾

(株)ジェミニ設計 西根裕晴

第二弾からあっという間に第三弾を書くことになりました。「大好きな歌…」シリーズです。

今回は矢沢永吉とMISIA特集です。

まずは矢沢です。中学校一年の頃ふたつ上の先輩がこの歌カッコイイぞ！と聞かされた曲が「アイ・ラブ・ユー、OK」でした。衝撃でした！何て綺麗なメロディーラインや。俺もこんなにギター弾いてみたい！という事で先輩の真似をしてCAROL、YAZAWAのコピーバンドへと発展しました。その頃は矢沢自身、大阪厚生年金会館や前のフェスティバルホールなどでライブをやっていました。ある時から大阪城ホールでライブをすることになり毎年の年末、矢沢祭りと呼ばれて友達と見に行きました。時は流れ一度は日本武道館ライブへ行ってみよう。ずっと思っていて、2017年12月16日です。遂に夢を叶えるため行きましたよ東京へ。流石に友達を遠くまで付き合わせるわけにはいかないので一人旅。何処へ行っても結構知らない人ともお喋りするので、すぐ知り合いができます。その時会場にいた全く知らない高橋君というやつ。あ、いっこ上やったかいな高橋君（笑）に撮影しても



らったワンショットです。ちょっと写り悪いですが… この直後からLINE友達になって又どっかで会おうぜ！みたいな感じで会場を後にしました。

そのあくる日2017年の12月17日永ちゃんファンなら東京へ行ったら必ず立ち寄るでしょ南青山の「DIAMONNDMOON」っていうカフェでグッズも購入しました。

楽しかった今から3年前の出来事です。

そのあくる年の2018年9月8日キョーセラドーム。LINE友達の高橋君。「キョーセラ行くの？」「行きます。」「俺も行く」「終わったら一杯飲もうぜ！」なんてことでこんなところでネタにされているとも知らない高橋君とのツーショット！

（笑）今回大好きな歌からだいぶかけ離れたお話でしたね。楽しい一人旅！ってタイトルにしたほうがよかったか？折を見て楽しい旅をしてみたいです。日本列島友達たくさんできればいいなと思っています。少々熱くなって書きました。しかしMISIAどこいったん？（笑）



インフォメーション

建築士事務所の登録更新手続き

有効期間満了の30日前までに申請書の提出をしてください。（建築士法第23条第3項・規則第18条）

◆登録申請書には、その事務所の管理建築士が、「管理建築士講習」「建築士定期講習」を受けたことを証する書類等を添付してください。

◆令和3年1月・2月中に更新手続きを必要とする会員事務所は下記のとおりです。

事務所名	現登録番号	前回の登録日付	更新手続き
一級建築士事務所金岡設計	(イ)968-7	H28・2・20	令和3年1月19日までに更新してください
(株)丸和商会二級建築士事務所	(チ)333	H28・2・26	令和3年1月25日までに更新してください

編集後記

広報・編集委員会では、「あさも」の内容充実のため色々なことを試しております。次号3・4月号からは、編集担当を広報・編集委員の当番制とし、それぞれの個性を出しながら内容を充実することとなりました。正会員・賛助会員さんの誌面も確保しながら構成する予定ですのでおもしろい機関誌となるよう、皆様のご協力をお願いします。

建築士事務所 附録あさも 1・2月号 VOL.40 No.359号

令和3年1月15日発行（隔月1回15日発行）

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

会長 尾添 信行

〒640-8045 和歌山市ト半町38（建築士会館3F）

TEL 073 (432) 6539

FAX 073 (432) 6559

■ ホームページアドレス <https://www.w-aaf.or.jp/>

■ メールアドレス info@w-aaf.or.jp

広報・編集委員会

・担当副会長 川 宗一

・委員長 辻 則明

・副委員長 橋本 雅史

・副委員長 梶本 幸嗣

・委員

北山 晴造・島 桐子

堀田 貴章・名手 章博

西根 裕晴

事務局

前田 俊紀・米良 淳

西野 史麻